

平成 31（2019）年度 生涯学習推進のための 研 修 案 内



栃木県総合教育センター
生涯学習部

研修内容の詳細や
生涯学習部の情報は、
こちらからご覧になれます。



とちぎレインボーネット



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>



は じ め に

栃木県では、「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」を将来像として掲げた栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」を策定し、本プランを通じ、地域社会のすべての構成員が、課題認識を共有しながら、若者の希望の実現に社会全体でこたえるという意識をもち、「地域をともに支え、次代を創る」ために協働していく人づくり、地域づくりを推進しています。

その5つある重点戦略では、経済や暮らし、まちづくりなど、すべての活動の原動力となる「次代を拓く人づくり戦略」を第1の柱としており、これを着実に推進するには生涯学習の充実が必要不可欠です。栃木県では、これまで県民一人一人が、あらゆる機会にあらゆる場所で学習することができ、その成果を適切に生かすことができるよう、学習機会の提供や学習環境の充実など、生涯学習推進体制の拡充を図って参りました。

しかしながら、近年、栃木県においても、少子化による人口減少、超高齢化、経済や教育格差の拡大は大きな問題となっており、多くの地域で人と人とのつながりの希薄化が懸念され、地域コミュニティの抱える課題はさらに深刻化し、多様化してきています。こうした社会の変化に対応し、“とちぎ”をこれまで以上に発展させるためには、生涯学習がもつ「人づくり」機能を十分に生かし、質の高い学習機会を提供することが必要とされます。

栃木県総合教育センターは、教職員研修、教育に関する調査研究、教育相談及び幼児教育の充実並びに県民の生涯学習活動への支援を推進し、学校教育及び生涯学習の振興に資する役割を担っております。そして、生涯学習を推進する上で、その中核を担う社会教育の視点から、県民や県・市町等の生涯学習・社会教育推進担当者を対象に、地域活動に関わる指導者養成と関係職員の専門性の向上を目指し、様々な研修を開催するとともに、生涯学習推進のための諸事業を実施しております。

平成31(2019)年度の研修については、栃木県生涯学習推進計画五期計画「とちぎ輝き『あい』育みプラン」に基づき、「ともに学び ともに“とちぎ”の未来をひらく人づくり」を目標に、学びの充実と学びを通じた豊かな人間関係づくり、協働による課題の解決を目指して、引き続き家庭と地域の教育力の向上のための地域活動指導者養成に重点をおき、実践的な知識や技術の習得と情報交換や研究協議による相互学習、ネットワークづくりを進めて参ります。また、学校を核とした地域力強化のための仕組みづくりなどを地域全体で応援するため、地方の活性化につながる多様な取組を展開することにより、まち全体で地域の将来を担う子どもたちの育成、地方創生の実現を図っていけるよう、プログラムの工夫等に努めて参ります。

参加を希望される方々は、本冊子（一次案内）のほか、栃木県学習情報提供システム「とちぎレインボーネット」Webサイトへの掲載内容や、追って関係機関等に配布する各研修の詳しい開催要項（二次案内）を御覧いただき、各研修の日程、内容を御確認の上、お申し込みください。多数の皆様の受講をお待ちしております。

平成31年3月

栃木県総合教育センター所長

大森 亮一

目 次

はじめに

I	総合教育センター生涯学習関係事業	-----	ページ 1
II	平成31(2019)年度生涯学習部研修一覧	-----	2
III	生涯学習部研修参加申込み手続きの御案内	-----	3
IV	平成31(2019)年度生涯学習部研修開催要項		

	研 修 名	ページ
生涯 学習 指導 者 研 修	女性の地域活動推進セミナー(女性教育指導者研修)	5
	家庭教育オピニオンリーダー研修	6
	家庭教育支援プログラム指導者研修	7
	ウィークエンド青少年セミナー	8
	放課後活動指導者研修	9
	学校と地域の連携推進セミナー	10
	地域元気プログラム活用研修	11
	地域教育コーディネーター全体研修	12
職 員 等 研 修	生涯学習・社会教育関係職員研修	13
	人権教育指導者専門研修	14
教 員 研 修	新任地域連携教員研修	15
指 導 者 研 修	16ミリ映写機技術指導者研修	16
講 座 開	ライフアップセミナー	16

V	総合教育センター内生涯学習関係施設案内	
	◇学習情報センター(含とちぎレインボーネット)	----- 18
	◇栃木県生涯学習ボランティアセンター	----- 19
	(体験活動ボランティア活動支援センター)	
	◇栃木県視聴覚ライブラリー	----- 20
	◇図書資料室	----- 21
VI	バス案内	----- 22

I 総合教育センター生涯学習関係事業

- 生涯学習を推進する指導者の養成【研修】
- 学習機会の提供【学習機会提供】
- 生涯学習に関する相談・情報の提供【学習相談】
- 生涯学習・社会教育の振興に関する各種調査研究【調査研究】
- 生涯学習推進に関わる支援【市町・学校・団体等支援】



研修

県民の方々や県・市町職員等を対象に生涯学習推進のための研修を開催しています。

学習機会提供

「とちぎ県民カレッジ」「とちぎ子どもの未来創造大学」の事務局として、県内各地で開催されている様々な講座・セミナー等を総合的に案内しています。また、「学びの杜の冬休み（開放事業）」「ライフアップセミナー」など、広く一般の方々に開放し、県民の学びを支援しています。

学習相談・情報提供

○学習情報センター

栃木県生涯学習情報提供システム（とちぎレインボーネット）を運営し、インターネットで各種の生涯学習情報を提供しているほか、電話・メール等での学習相談、講師紹介等を行っています。

○生涯学習ボランティアセンター（体験活動ボランティア活動支援センター）

生涯学習ボランティアとして活動できる方や受入先を募ったり、その活動に関する相談に応じたりしています。また、栃木県生涯学習ボランティア活動支援情報提供システム（とちぎかがやきネット）により、インターネットでボランティア情報を提供しています。

○視聴覚ライブラリー

DVD やビデオテープ、16 mmフィルム、プロジェクター、デジタルビデオカメラ、映写機等の貸出を行っています。

○図書資料室

教育関係、生涯学習関係図書等の閲覧・貸出を行っています。

調査研究

生涯学習・社会教育の振興に関する各種調査研究を行っています。

市町・学校・団体等への支援

依頼に応じ、研修・情報提供・相談等を行っています。

～ともに学び ともに“とちぎ”の未来をひらく人づくりを目指します～

Ⅱ 平成31(2019)年度 生涯学習部 研修一覧

◇ 生涯学習指導者研修 ◇

*の研修は、2/20に希望研修（地域教育コーディネーター全体研修）を予定しています。

No.	研修名	事業のねらい	事業概要	参加対象者	日数	日程
1	女性の地域活動推進セミナー （女性教育指導者研修） ＜託児あり＞	地域活性化のための団体活動等の在り方について学び、社会参画に必要なスキルの向上を図るとともに、指導者としての資質の向上を目指す。	・地域づくりとボランティア活動 ・施設見学 ・グループ研究 ・リーダーに求められるコミュニケーションスキル 等	〔推・公募〕 県民	8	7/16, 7/17～11/25までに1回, 8/22, 9/26, 10/15, 11/26, 12/11, 1/15
2	家庭教育オピニオンリーダー研修 ＊ ＜託児あり＞	家庭教育について自主的な学習、情報や学習機会の提供、相談活動等を積極的に行い、地域に根ざした家庭教育支援ができるリーダーの養成を目指す。	・家庭教育支援の現状と課題 ・子どもたちを取り巻く現代の課題 ・カウンセリングマインドを生かした相談の在り方 ・フィールドワーク 等	〔推・公募〕 県民	7	9/3, 9/25, 9/4～11/19までに2回, 10/16, 10/30, 11/20, (2/20)
3	家庭教育支援プログラム指導者研修 ＊＜託児あり＞	家庭の教育力の向上を図るために、親同士が交流しながら子育てに必要な知識やスキル等を学ぶ「家庭教育支援プログラム」を活用できる指導者を養成する。	・家庭教育支援プログラムの基本 ・ファシリテーション基礎 ・ファシリテーション演習 等	県民	5	5/29, 6/17, 7/3, 7/19, 8/7, (2/20)
4	ウィークエンド青少年セミナー	青少年が地域活動やボランティア活動に積極的に参加できるよう、演習を中心とした主体的な活動をとおして学び、青少年リーダーとしての実践力を養う。	・地域活動の事例発表 ・レクリエーション・工作遊び体験 ・ボランティア活動事業の企画、立案、準備、実践 等	青少年 大学生 高校生	5	10/19, 11/16, 12/7, 12/14, 12/21
5	放課後活動指導者研修 ＊	子どもたちが地域社会の中で心豊かに健やかに育まれる環境づくりの推進のため、主に放課後活動に関わる指導者の資質向上を図る。	・放課後活動指導者に求められるもの ・子どもの遊びの理解と支援 ・もしもの時も落ち着いて ～子どもを守る危機管理～ 等	社 県民	5	5/22, 6/19, 7/18 9/11, 10/9, (2/20)
＜地域教育コーディネーター養成セミナー＞						
6	学校と地域の連携推進セミナー	学校と地域の連携に携わる関係者の資質・能力の向上とネットワーク構築を目指し、学校と地域の連携を推進していくためのコーディネート機能の充実を図る。	・地域とともにある学校づくり ・学校と地域がつながる取組 等	社 教 県民	3	7/2, 10/1, 2/20
7	地域元気プログラム活用研修 ＊	地域課題を解決するために開発した「地域元気プログラム」を活用するための実践力を養う。	・地域課題の実態について ・ファシリテーションの技術を学ぶ ・地域課題の実態を踏まえた地域づくり	社 県民	5	6/25, 7/24, 8/8, 8/29, 9/27 (2/20)
8	地域教育コーディネーター全体研修	地域教育コーディネーターの果たす役割の重要性について学び、地域課題の解決に向けた取組等の充実と住民同士の交流や協働を促すための基礎を培うことを目指す。	・栃木県における地域教育コーディネーターの養成について ・地域教育コーディネーターに期待される役割	社 教 県民	1	2/20

◇ 県・市町職員等研修 ◇

9	生涯学習・社会教育関係職員研修	生涯学習・社会教育に携わる職員に、本県の生涯学習推進体制、国の動向や生涯学習関係法令・各種答申など、生涯学習に必要な基礎知識を提供するとともに、演習を通して技能向上を図る。	・生涯学習推進における行政職員への期待 ・本県の生涯学習推進計画 ・関係法令・答申・計画について ・学習プログラムの企画・立案 等	社	4	4/25, 5/10, 6/5, 7/11 ＊上記4日以外に選択希望研修あり
10	人権教育指導者専門研修	人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指す。	・人権教育の視点 ・現地研修 ・ワークショップ体験 ・学習プログラム作成 等	社 教	6	6/13, 6～7月(2回のうち1回選択) 7/25, 8月上旬, 9/6, 9/17

◇ 地域連携教員研修 ◇

11	新任地域連携教員研修	地域連携教員としての職務、今日的な教育課題、地域連携の進め方等について理解を深め、地域連携教員としての資質の向上を図る。	・地域連携教員の活動の実際 ・地域連携教員としてのマネジメント ・演習 等	教（新任地域連携教員）	2	6/18, 11/22
----	------------	--	---	-------------	---	-------------

◇ 視聴覚教育指導者研修 ◇

12	16ミリ映写機技術指導者研修	視聴覚教材・機材の利用促進を図るため、16ミリ映写機技術者養成講習会の指導者を養成する。 16ミリ映写機技術修得証明書取得者の技術及び資質の向上を目指す。	・16ミリ講習会の企画・運営 ・16ミリ映写機操作指導のポイント	社 視	1	5/17 ＊隔年開催
----	----------------	--	-------------------------------------	--------	---	---------------

◇ 公開講座 ◇

ライフアップセミナー

生涯学習推進セミナー

総合教育センター研修の中から単発の講話等を広く県民一般に開放するものです。
学びの杜の冬休み 12/14
総合教育センターの施設・設備を生かした公開講座を提供し、広く県民一般の学びを支援するものです。

※参加対象者…社：県・市町社会教育関係職員、 県民：県民一般、 教：教職員、 視：視聴覚ライブラリー職員 【推】：要推薦（新任地域連携教員研修以外の教職員の旅費は学校負担、土・日開催の研修・セミナーに参加する場合は原則個人参加となります。）
※研修日程については講師等の都合により変更になる場合もあります。御了承願います。

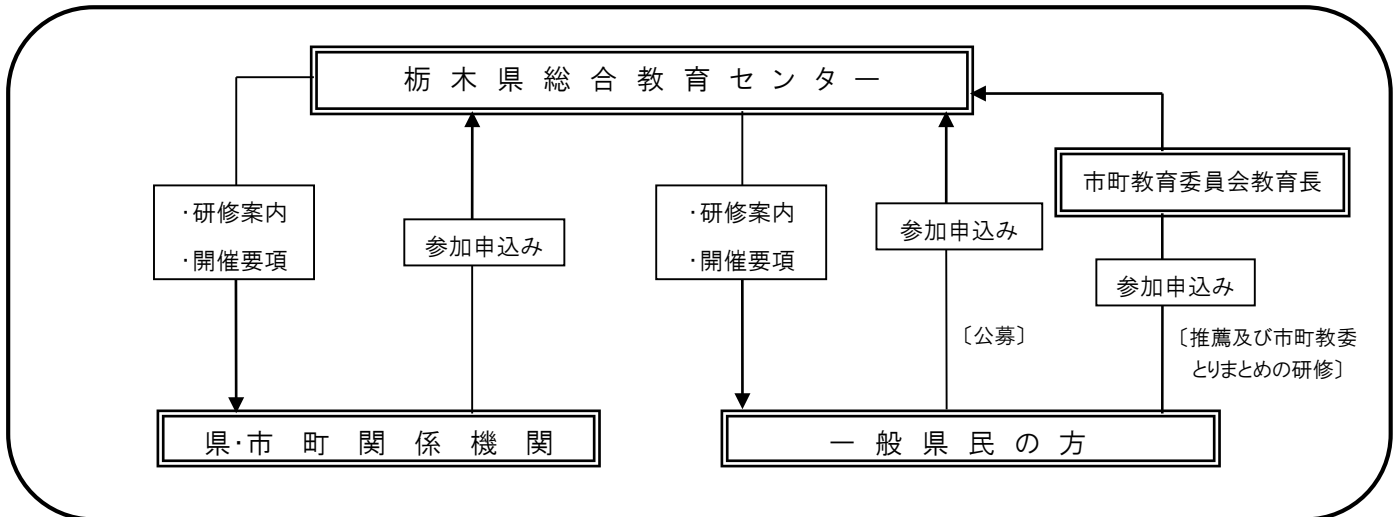
Ⅲ 生涯学習部研修参加申込み手続きの御案内

各研修の開催1～2か月前に開催要項を配布いたします。

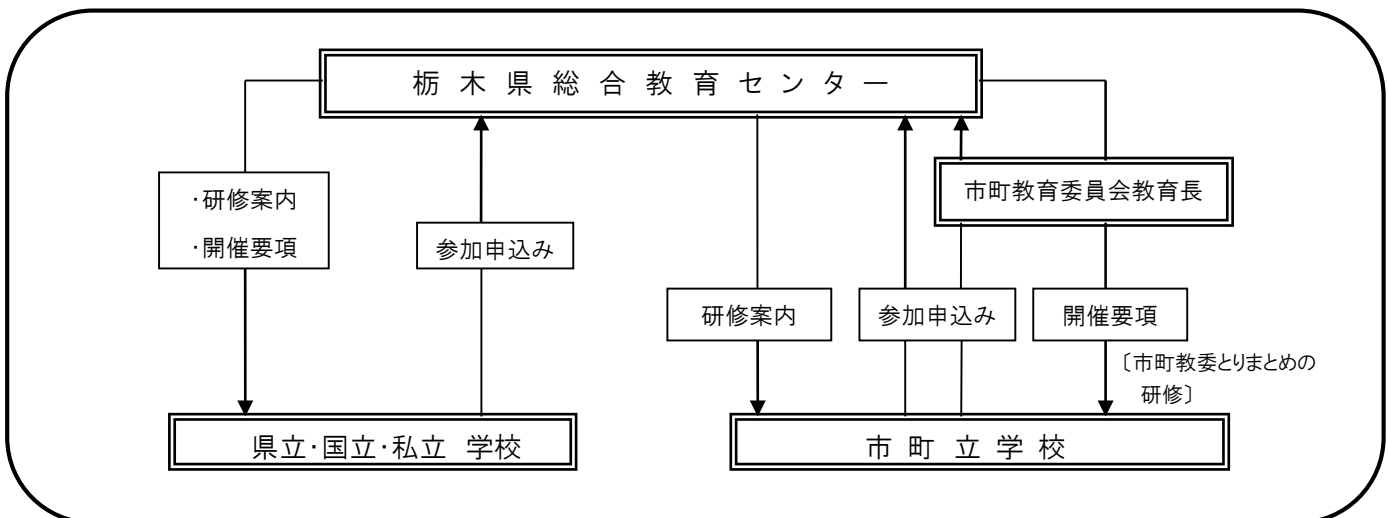
研修希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。



◇ 県・市町関係機関・一般県民の皆様からの申込み手続きは、次のとおりです。



◇ 教職員の皆様からの申込み手続きは、次のとおりです。



※ 土曜・日曜日開催の研修・セミナーに参加する場合には、原則として個人参加での対応をお願いいたします。

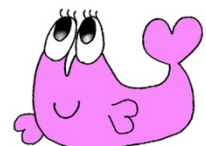
研修参加申込み・問い合わせ先

栃木県総合教育センター生涯学習部

〒320-0002 宇都宮市瓦谷町1070番地

電話 028-665-7206

FAX 028-665-7219



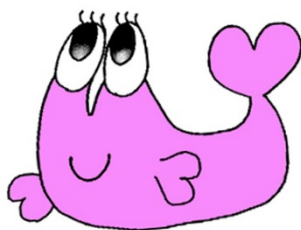
IV 平成 31(2019)年度 生涯学習部研修開催要項



学校と地域の連携推進セミナーの様子



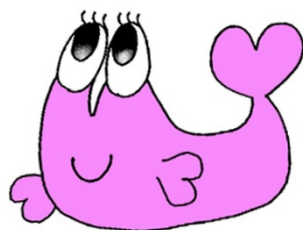
女性の地域活動推進セミナーの様子



家庭教育オピニオンリーダー研修の様子



地域教育コーディネーター養成セミナーの様子



女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

- ◇対 象 ○市町において女性団体の指導的立場にある方
○女性学級や家庭教育学級、その他の学習グループにおける指導的立場の方
〔男女を問わず〕
- ◇定 員 30人

ねらい

男女共同参画の推進が叫ばれて久しく、県内においても男女共同参画に関する各種行事が活発に実施されるようになっていきます。男女共同参画社会の実現には、一人一人がその個性や能力を十分に発揮することが不可欠です。ここでは、地域活性化のための団体活動等の在り方について学び、社会参画に必要なスキルの向上を図るとともに、指導者としての資質の向上を目指します。

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。
各市町教育委員会教育長より推薦の申込み（推薦募集）となります。
また、総合教育センターに直接の申込み（一般公募）も受け付けています。

◇その他

研修時間は、10：00～16：00です。
全日程の8割以上出席した方に修了証を授与します。
女性団体等において指導的立場にある男性リーダーの申込みも受け付けます。
最終日は、閉講式終了後、研修修了者と栃木県女性教育推進連絡協議会との交流会が予定されています。
生後6か月以上未就学児までのお子さんを対象に、一時預かり（託児）を実施します。なお、託児希望の受付は、総合教育センターが研修会場となる場合のみとなります。
本研修は、「とちぎ県民カレッジの登録講座」です。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	7/16(火)	開講式 講話「地域活動の現状と課題解決に向けてリーダーに期待すること」 オリエンテーション・センター内施設見学 講話「地域づくりとボランティア活動」 情報交換・グループ研究①	総合教育センター 総合教育センター職員 県生涯学習課職員 総合教育センターボランティア 宇都宮共和大学 教授 和田 佐英子 氏 総合教育センター職員
2	7/17(水)～ 11/25(月)	グループ研究②：「地域活動の実際」 (フィールドワーク)	関係機関職員 機 関 係
3	8/22(木)	講話「男女共同参画社会の実現に向けて」 施設見学「とちぎ男女共同参画センター内関連施設」 グループ研究③	とちぎ男女共同参画センター職員 〃 総合教育センター職員 セ 共 と ン タ ち ー 参 ぎ 画 男 男 女
4	9/26(木)	講話（とちぎ男女共同参画センター公開講座）	昭和女子大学 現代ビジネス研究所 研究員 治部 れんげ 氏 大 宇 学 都 宮
5	10/15(火)	演習「リーダーに求められるコミュニケーションスキル」 グループ研究④	総合教育センター職員 〃 総 合
6	11/26(火)	講話「女性教育推進連絡協議会について ～女性団体活動の実際～」 事例発表・グループ協議 「実践事例から学ぶ地域活動の実際」 グループ研究⑤	栃木県女性教育推進連絡協議会 活動実践者（女推協） 総合教育センター職員 合 教 育 セ ン
7	12/11(水)	グループ研究⑥（発表会リハーサル等）	総合教育センター職員 タ
8	1/15(水)	グループ研究⑦発表会・講評 講話「地域で活躍するリーダーに求められるもの」 閉講式（交流会）	県生涯学習課職員 大学等職員 栃木県女性教育推進連絡協議会 ン タ ー

家庭教育オピニオンリーダー研修

- ◇対 象 ○地域で家庭教育支援に携わっている方
 ○地域での家庭教育支援に関する活動に意欲のある方
 ○PTA指導者
 ◇定 員 50人

ね
ら
い

家庭環境の多様化や地域社会の変化により、家庭が抱える課題が複雑化していることから、社会全体での家庭教育支援の必要性が高まっています。こうした中、家庭教育について自主的な学習、情報や学習機会の提供、相談活動等を積極的に行い、地域に根ざした家庭教育支援ができる方の養成を目指します。

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
 受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。
 各市町教育委員会教育長より推薦の申込み（推薦募集）となります。
 また、総合教育センターに直接の申込み（一般公募）も受け付けています。

◇その他

研修時間は、10:00～14:30です。
 全日程の8割以上出席した方に修了証を授与します。
 各市町教育委員会家庭教育担当者の単発の参加や参観も可能です。
 生後6か月以上未就学児までのお子さんを対象に、一時預かり（託児）を実施します。なお、託児希望の受付は、総合教育センターが研修会場となる場合のみとなります。
 本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 2/20（木）の希望研修は、「地域教育コーディネーター全体研修」として実施します。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会場
1	9/3(火)	開講式 説明「県の家庭教育支援施策と家庭教育オピニオンリーダーの必要性」 オリエンテーション「フィールドワークに向けて」 センター内施設見学 講話「子育て家庭の現状と課題」	県生涯学習課職員 総合教育センター職員 総合教育センターボランティアの会 大学等職員	総合教育センター
2	9/25(水)	事例発表「家庭教育オピニオンリーダーの活動」 座談会「先輩オピニオンリーダーに聞く」 演習「活動を支援するコミュニケーション」 ふりかえり	オピニオンリーダー連合会長 オピニオンリーダー連合会 総合教育センター職員	
3	9/4(水)～ 11/19(火)	支部活動に参加「地域における家庭教育支援の実際」 ＊各地区で実施	オピニオンリーダー連合会 教育事務所職員 総合教育センター職員	各地区
4	9/4(水)～ 11/19(火)	ブロック研修に参加「先輩オピさんの研修会に参加しよう」 ＊各地区で実施		
5	10/16(水)	講話「子どもたちを取り巻く現代の課題」 ふりかえり 説明・演習「遊びの中で学ぶ子どもたち」	大学等職員 総合教育センター職員 総合教育センター職員 (幼児教育部・専門員)	総合教育センター
6	10/30(水)	講話・演習「カウンセリングマインドを生かした相談の在り方」 ふりかえり	総合教育センター職員 (教育相談部・2人) 総合教育センター職員	
7	11/20(水)	演習「研修をふりかえって」 交流会「家庭教育オピニオンリーダー連合会との交流」 演習「研修をふりかえって」 閉講式	総合教育センター職員 オピニオンリーダー連合会 総合教育センター職員	

希望研修 2/20(木) 13:00～16:00	説明「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 講話・グループ協議等「地域教育コーディネーターに期待される役割」 講師等：大学等職員 県生涯学習課職員 総合教育センター職員 会 場：総合教育センター
--------------------------------	---

〈平成 31（2019）年度〉

「家庭教育支援プログラム」を活用できる指導者を目標して

家庭教育支援プログラム指導者研修

～親学習プログラム・思春期版・スキルアップの各コースが1つの研修にまとめました（H30より）～

- ◇対 象 ○地域で家庭教育支援に携わっている方
○家庭教育支援に関する活動に意欲のある方
○県・市町の教育関係職員、PTA指導者、家庭教育学級生、家庭教育コーディネーター等
- ◇定 員 80人

ねらい

家庭教育力の向上を図るために、親同士が交流しながら子育てに必要な知識やスキル等を学ぶ「家庭教育支援プログラム」を効果的に活用できる指導者を養成します。

申込み

4月に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。
（総合教育センターに直接の申込みも受け付けています。）

◇その他

研修時間は、10：00～15：30です。
全日程の8割以上出席した方に修了証を授与します。但し、本研修を修了した方（「親学習プログラムコース（～H29）」を修了した方も含む）に対しての再度の授与はありません。
未修了者（「親学習プログラムコース（～H29）」未修了者も含む）は、原則全ての回を受講してください。
本研修を修了している方（「親学習プログラムコース（～H29）」修了者も含む）は、スキルアップ・学び直しとして受講できるよう、半日単位（講話のみなど）の受講も可能です。
但し、第4回・第5回については、研修内容の特質上、両日とも受講されるようお願いいたします。
生後6か月以上未就学児までのお子さんを対象に、一時預かり（託児）を実施します。
本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
2/20（木）の希望研修は、「地域教育コーディネーター全体研修」として実施します。

研修プログラム

回	期日(曜日)	内 容 ・ 講 師	会場
1	5/29（水）	テーマ：家庭教育支援プログラムの基本	総合教育センター
		開講式	
		講話「家庭教育の現状と課題、その解決のために」	
		説明「参加型の親学習プログラムとは」	
2	6/17（月）	演習「受講者同士のよりよい関係づくりのために」	
		大学等職員	
		県生涯学習課職員	
		教育事務所職員	
3	7/3（水）	テーマ：幼児・学童期の子をもつ保護者向け親学習プログラムの基礎	
		事例発表「プログラムの実際」	
		演習「プログラムの体験Ⅰ」	
		講話「子どもの発達と生活リズム」	
4	7/19（金）	大学等職員	
		説明「思春期版家庭教育支援プログラムとは」	
		演習「プログラムの体験Ⅱ」	
		県生涯学習課職員	
5	8/7（水）	教育事務所職員	
		テーマ：ファシリテーション基礎	
		演習「学びを支援するコミュニケーション」	
		説明・演習「親学習プログラムファシリテーター演習にむけて」	
6	8/20（木）	Aコース 親学習プログラムコース未修了者	総合教育センター職員
		Bコース 親学習プログラムコース修了者	
		※参加人数によっては、上記コースに分けずに演習を実施する場合があります。	
		希望研修	
7	2/20（木）	13：00～16：00	
		説明「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」	
		講話・グループ協議等「地域教育コーディネーターに期待される役割」	
		講師等：大学等職員 県生涯学習課職員 総合教育センター職員	
8		会 場：総合教育センター	

ウィークエンド青少年セミナー

- ◇対 象 ○地域活動やボランティア活動に関心のある青少年
 ○大学・専門学校・高校・特別支援学校高等部・ジュニアリーダースクラブ・その他団
 体等で地域活動やボランティア活動をしている青少年
- ◇定 員 30人

ね
ら
い

次代を担う青少年が、身近な地域活動やボランティア活動に積極的に参加できるよう、
 演習を中心とした主体的な学びを通し、活動の企画・運営などの実践力を養います。

申
込
み

研修の開始 1～2 か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
 受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

- ◇その他 研修時間は、10：00～15：30です。
 但し、第4回は9：00～15：30です。
 全5回の8割以上出席した方には、修了証を授与します。
 本研修は宇都宮大学との共催事業です。
 本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。

研修プログラム

回	期日	内 容 ・ 講 師		会場
1	10/19 (土)	演習「自分たちも何かやってみよう！企画・立案編Ⅰ」 体験講座「手軽に楽しめる遊び」		センター職員 有識者等
2	11/16 (土)	講話・演習「よい活動はよいチームづくりから」 演習「自分たちも何かやってみよう！企画・立案編Ⅱ」		大学等職員 センター職員
3	12/7 (土)	演習「自分たちも何かやってみよう！準備編」		センター職員
4	12/14 (土)	実習「自分たちも何かやってみよう！実践編」		センター職員
5	12/21 (土)	演習「自分たちも何かやってみよう！復習編」		センター職員
		高校生他 事例発表 「さあまちづくり活動を はじめよう！」	*大学生* 講話・演習 「学習プログラムの作り方」	事例発表 活動実践者 講話・演習 センター職員
		講話・演習「若者には地域を変える力がある！」		大学等職員

〈平成 31（2019）年度〉
放課後活動の指導者としての力量を高める

放課後活動指導者研修

- ◇対 象 ○主として初めて放課後子ども教室・放課後児童クラブに関わる方
(コーディネーター・安全管理員・学習アドバイザー・指導員・行政の担当者等)
- ◇定 員 150人

ね
ら
い

放課後活動（放課後子ども教室・放課後児童クラブ）では、放課後等に子どもが安心して活動できる場の確保を図るとともに、次世代を担う児童の健全育成を支援することを目的としています。本研修では、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくり推進のため、主に放課後子ども教室関係者の資質向上を図ります。

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。
また、総合教育センターに直接の申込みも受け付けています。

- ◇その他 研修時間は、9：30～12：00です。
本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
2/20（木）の希望研修は、「地域教育コーディネーター全体研修」として実施します。
本研修は、放課後児童支援員都道府県認定資格研修は兼ねておりません。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	5/22（水）	講話「放課後活動指導者に求められるもの」	大学等職員
2	6/19（水）	講話・演習 「子どもの遊びの理解と支援 ～子どもの活動プログラムを体験しよう～」	日本クレイション協会コーディネーター 枝 俊男氏 栃木県太平洋少年自然の家職員
3	7/18（木）	講話・演習 「もしもの時も落ち着いて ～子どもを守る危機管理～」(安全管理編)	有識者等
4	9/11（水）	講話 「子どもを理解しよう ～子どもの発達に応じた大人の関わり方～」	大学等職員
5	10/9（水）	事例発表・講話 「より良い放課後活動を目指して」	活動実践者 大学等職員

総
合
教
育
セ
ン
タ
ー

希望研修 2/20（木） 13:00～16:00	説明「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 講話・グループ協議等「地域教育コーディネーターに期待される役割」 講師等：大学等職員 県生涯学習課職員 総合教育センター職員 会 場：総合教育センター
--------------------------------	---

〈地域教育コーディネーター養成セミナー〉

学校と地域の連携推進セミナー

- ◇対 象 ○学校支援ボランティア及びそのコーディネートに関わる方
 ○地域で子どもを育む活動の指導者
 ○子どもの育成に関係するボランティア、団体関係者
 ○県・市町の社会教育関係職員
 ○教職員（地域連携教員・学校支援ボランティア担当者 等）

◇定 員 80人

ねらい

現在、子どもたちを取り巻く教育環境は複雑化、多様化しています。こうした中で、子どもたちがこれからの時代を生き抜く力を育んでいくためには、学校と地域が連携して子どもたちの成長を支えていく環境を整備する必要があります。

本研修では、関係者の資質・能力の向上とネットワークの構築を図り、学校と地域の連携を推進していくためのコーディネート機能の充実を目指します。

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

教職員の旅費は学校負担となりますので御承知おください。

◇その他

研修時間は、13：30～16：00です。第3回目のみ13：00～16：00です。

第3回目の研修は、「地域教育コーディネーター全体研修」との合同開催です。

教職員の方は、中堅教諭等資質向上研修(小・中)(高・特)・中堅養護教諭資質向上研修の選択研修としての参加が可能です。

本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	7/2(火)	講話 「地域とともにある学校づくり～社会に開かれた教育課程が意図すること～」 グループトーク	総合教育センター
2	10/1(火)	インタビューフォーラム 「学校と地域がつながる取組～このようなことができる～」 演習 「つながりを深め、活動をより充実させよう」	
3	2/20(木)	説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 講話・グループ協議等 「地域教育コーディネーターに期待される役割」	
		文科省職員等有識者 総合教育センター職員	
		地域連携教員 地域コーディネーター 総合教育センター職員	
		県生涯学習課職員 大学等職員 総合教育センター職員	

〈平成 31（2019）年度〉
「地域元気プログラム」の活用を目指して

〈地域教育コーディネーター養成セミナー〉

地域元気プログラム活用研修

- ◇対 象 ○県と市町教育委員会の地域教育コーディネーター養成事業関係者
○公民館・生涯学習センター・図書館 等 生涯学習・社会教育関連施設職員
○学校と地域の連携に携わる関係者（コーディネーター、地域教育協議会構成者 等）
○地域で子どもを育む活動指導者（家庭教育支援者 等）
○子どもの育成に関係するボランティア、PTA指導者、団体関係者
○生涯学習・社会教育所管課職員
○民生委員・主任児童委員 など
- ◇定 員 80人

ね
ら
い

地域課題を解決するために開発したプログラム「地域元気プログラム」を公民館や家庭教育学級、地域集会の講座等で展開するために、プログラムの活用方法の習得や、活動を実践するためのネットワークを構築します。

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、各市町教育委員会にお申し込みください。

- ◇その他 研修時間は、10：00～15：30です。ただし、1回目のみ15：00までです。
全日程の8割以上出席した方に修了証を授与します。
各市町教育委員会職員の単発の参観も可能です。
本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
2/20（木）の希望研修は、「地域教育コーディネーター全体研修」として実施します。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会場
1	6/25(火)	開講式 説明・演習「地域課題と地域元気プログラムについて」 演習「地域元気プログラム体験Ⅰ」	生涯学習課職員 総合教育センター職員	総合教育センター
2	7/24(水)	講話・演習「ファシリテーションの技術を学ぼう」	宇都宮大学 准教授 石井 大一郎 氏	
3	8/8(木)	演習「地域元気プログラム体験Ⅱ」 演習「地域元気プログラムファシリテーター体験Ⅰ」	地域活動実践者 教育事務所職員 総合教育センター職員	
4	8/29(木)	演習「地域元気プログラムファシリテーター体験Ⅱ」	教育事務所職員 総合教育センター職員	
5	9/27(金)	演習「プログラムの活用場面を考えよう」 講話「地域課題解決に向けた地域づくり」 閉講式	総合教育センター職員 宇都宮大学 教授 陣内 雄次 氏	

希望研修 2/20(木) 13:00～16:00	説明「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 講話・グループ協議「地域教育コーディネーターに期待される役割」 講師等：大学等職員 県生涯学習課職員 総合教育センター職員 会 場：総合教育センター
--------------------------------	--

〈平成 31（2019）年度〉
地域の教育力向上を目指して

〈地域教育コーディネーター養成セミナー〉

地域教育コーディネーター全体研修

- ◇対 象 ○県と市町教育委員会の地域教育コーディネーター養成事業関係者
 ○公民館・生涯学習センター等職員
 ○学校と地域の連携に携わる関係者（コーディネーター、地域教育協議会構成者 等）
 ○地域で子どもを育む活動指導者（家庭教育支援者 等）
 ○子どもの育成に関係するボランティア、団体関係者
 ○教職員（地域連携教員・学校支援ボランティア担当 等）
- ◇定 員 200人

ね
ら
い

地域教育コーディネーターの果たす役割の重要性について学び、地域課題の解決に向けた取組等の充実と住民同士の交流や協働を促すための基礎を培うことを目指します。

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
 受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。
 教職員の旅費は学校負担となりますので御承知おきください。

◇その他

研修時間は、13：00～16：00です。
 「学校と地域の連携推進セミナー 第3回目」との合同開催です。
 教職員の方は、中堅教諭等資質向上研修（小・中）（高・特）・中堅養護教諭資質向上研修の選択研修としての参加が可能です。
 生後6か月以上未就学児までのお子さんを対象に、一時預かり（託児）を実施します。
 本研修は、「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。
 なお、本研修は、「家庭教育オピニオンリーダー研修」「家庭教育支援プログラム指導者研修」「放課後活動指導者研修」「地域元気プログラム活用研修」に希望研修として位置づけられております。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	2/20(木)	説明「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 講話・グループ協議等「地域教育コーディネーターに期待される役割」	県生涯学習課職員 大学等職員 総合教育センター職員 総合教育センター

〈平成 31（2019）年度〉
生涯学習・社会教育に携わる職員のスキルアップを目指して

生涯学習・社会教育関係職員研修

- ◇対 象 ○生涯学習・社会教育所管課職員
○公民館・市民センター・図書館・博物館職員
○その他、生涯学習・社会教育関連施設職員
◇定 員 80人

ね
ら
い

生涯学習・社会教育行政に携わる職員に、本県の生涯学習推進体制、国の動向や生涯学習関係法令・各種答申など、生涯学習推進に必要な基礎的知識を提供するとともに、演習を通して技能の向上を図ります。

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

- ◇その他 研修時間は、13：30～16：00です。
※選択研修については、各研修の講話実施時刻によります。
第1回～3回は、主に生涯学習・社会教育関係への勤務年数が2年未満の方を対象とします。
第1回、第2回に情報交換を行いますので、各自の名刺をお持ちください。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容	講 師	会場
1	4/25 (木)	講話「生涯学習推進における行政職員への期待」 説明「国の関係法令・答申・計画と本県の生涯学習推進計画について」 情報交換Ⅰ「生涯学習のネットワークを作ろう」 総合教育センター施設見学	県教委生涯学習課長 県教委生涯学習課職員 総合教育センター職員 センターボランティアの会	総合教育センター
2	5/10 (金)	講話「生涯学習や社会教育について考える」 情報交換Ⅱ「生涯学習の推進に携わって」	宇都宮大学 教授 佐々木 英和 氏	
3	6/5 (水)	演習「学習プログラムの作り方」 ～魅力あるプログラムを企画してみよう～	県教委生涯学習課職員	
4	7/11 (木)	演習「読んでもらえる広報のヒント」 情報交換Ⅲ「広報活動の工夫や悩み」	下野新聞社社員 総合教育センター職員	

選択研修（希望研修）

	期日・曜日	内 容	講師	会場
		女性の地域活動推進セミナーから（女性教育担当者向け）	大学等職員（詳細は、各研修の要項を御参照ください。）	総合教育センター
A	7/16（火）PM	講話「地域づくりとボランティア活動」		
B	1/15（水）PM	講話「地域で活躍するリーダーに求められるもの」		
		家庭教育オピニオンリーダー研修から（家庭教育担当者向け）		
C	9/3（火）PM	講話「子育て家庭の現状と課題」		
D	10/16（水）AM	講話「子どもたちを取り巻く現代の課題」		
		家庭教育支援プログラム指導者研修から（家庭教育担当者向け）		
E	5/29（水）AM	講話「家庭教育の現状と課題、その解決のために」		
F	6/17（月）PM	講話「子どもの発達と生活リズム」		
G	7/3（水）AM	講話「思春期の子どもの課題と保護者の対応」		
		ウィークエンド青少年セミナーから（青少年教育担当者向け）		宇都宮大学 総教セ
H	12/21（土）PM	講話「若者には地域を変える力がある！」		
		地域元気プログラム活用研修から（どなたでも）		
I	7/24（水）1日	講話・演習「ファシリテーションの技術を学ぼう」		
J	9/27（金）PM	講話「地域課題解決に向けた地域づくり」		

〈平成 31（2019）年度〉
人権尊重の精神を涵養する人権教育の推進を目指して

人権教育指導者専門研修

◇対 象 ○県・市町の人権教育担当職員
 ○県・市町の社会教育関係職員
 ○教職員等

◇定 員 50人（受講指定者を含む）

ね
ら
い

人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修します。

また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指します。

申
込
み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。
 受講希望者は、開催要項を御覧の上、総合教育センターに直接お申し込みください。
 受講指定者以外の教職員の旅費は学校負担となりますので、御承知おきください。

◇その他 研修時間は、9：30～16：00です。
 全日程の8割以上出席した方に修了証を授与します。
 原則として、初めて受講される方を優先します。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	6/13 (木)	○開講式 ○講話「本県の人権教育推進の在り方」 ○事例発表「市町における人権教育の取組」 ○講話「人権教育の視点」 ○オリエンテーション「現地研修に向けて」	県教委総務課人権教育室長 市町教育委員会職員 宇都宮大学・国際センター 教員 湯本 浩之 氏 総合教育センター職員 センター 総合教育
2	6月下旬～ 7月中旬に 2回実施※	○現地研修「同和問題を考える」 ・講話 ・視察 ・体験発表 ・情報交換 ※2回実施するうちのいずれかを選択	団体職員 県教委総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 関係市町
3	7/25 (木)	○演習「参加体験型を取り入れた人権教育」 ・説明 ・体験 ○現地研修「人権意識を高めようⅠ」 栃木県中央児童相談所 ・施設見学 ・講話 ・ふりかえり等	教育事務所職員 総合教育センター職員 施設職員等 総合教育センター 関係施設
4	8月上旬	○演習「人権意識を高めようⅡ」 【栃木県社会福祉協議会との合同開催】 ・講話 ・グループ演習 ・ふりかえり等	専門職員 総合教育センター職員 施設 関係
5	9/6 (金)	○研究協議・演習「人権学習を企画しようⅠ」 ・説明 ・人権学習指導案、研修プログラム案作成	県教委生涯学習課職員 総合教育センター職員 センター 総合教育
6	9/17 (火)	○講話「人権が尊重された社会をつくるために」 ～アイヌの人々の人権～ ○研究協議・演習「人権学習を企画しようⅡ」 ・発表会 ・講評 ○閉講式	宇都宮大学ガリク学部 准教授 若園 雄志郎 氏 教育事務所職員 総合教育センター職員 センター 総合教育

〈平成 31（2019）年度〉

地域連携教員としての資質向上を図るために

新任地域連携教員研修

◇対 象 ○平成 31（2019）年度の新任地域連携教員（小・中・高・特別支援学校）

〔昨年度中に地域連携教員になった者で、この研修を受講していない者を含みます。

但し、社会教育主事有資格者（今年度中に有資格となった者も含む）は、第 2 日を免除とします。聴講することは可能です。〕

ねらい

地域連携教員としての職務、今日的な教育課題、地域連携の進め方等について理解を深め、地域連携教員としての資質の向上を図ります。

申込み

【小・中学校・義務教育学校】

○校長が、該当する教員を 4 月当初に市町教育委員会教育長に報告します。

○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4 月下旬に校長に通知します。

【高等学校・特別支援学校】

○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員及び「専門研修 1 対象者及び学校割当」によって、4 月 2 日付けで学校宛に受講者を割当てます。

◇その他

研修時間は、9：30～16：00 です。（受付 9：00～9：30）

社会教育主事有資格者が第 2 日を聴講する場合は、旅費は学校負担となります。

「地域連携教員のための手引き書（平成 29 年 3 月 栃木県教育委員会）」、及び「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等、各校で作成した計画を持参してください。

また、1 回目演習・研究協議資料として、5 月下旬までに総合教育センター Web サイトに掲載する事前課題シートをダウンロードし、記入したものを持参してください。持参する資料の部数や講師の変更等がある場合についても、総合教育センター Web サイトにてお知らせしますので適宜御確認ください。

2 回目午後は栃木県教育委員会事務局生涯学習課主催「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」を受講してください。（申込は不要です）

なお、今年度中に有資格となった場合は、第 2 日の受講について必ず研修担当へ連絡をしてください。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師	会場
1	6/18(火)	説明「地域連携教員の設置」 講話「地域連携教員への期待」 事例発表「地域連携教員の活動の実際」 演習・研究協議「地域連携教員のマネジメントⅠ ～自校の地域連携活動のデザイン～」	生涯学習課職員 国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ 氏 地域連携教員 総合教育センター職員
2	11/22(金)	講話・演習「連携活動への気運を高めるために ～子どもの未来を考えるビジョンの共有～」 研究協議「地域連携教員のマネジメントⅡ ～活動計画のリデザイン～」 【午後】 栃木県教育委員会事務局生涯学習課主催 「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」	生涯学習課職員 総合教育センター職員

〈平成 31（2019）年度〉

16ミリ映写機技術者養成講習会の企画・指導のために

16ミリ映写機技術指導者研修

- ◇対 象 ○16ミリ映写機技術者養成講習会の指導者(予定者)
○16ミリ映写機技術修得証明書取得者
◇定 員 20人

ねらい

視聴覚教材・機材の利用促進を図るため、市町等において行われる16ミリ映写機技術者養成講習会の指導者を養成します。

16ミリ映写機技術修得証明書取得者の技術及び資質の向上を目指します。

申込み

研修の開始1～2か月前に開催要項と申込書を配布（広報）します。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

◇その他

本研修は、16ミリ映写機技術修得証明書を取得された方を対象としています。

研修時間は、13：30～16：00です。

テキスト「視聴覚教材の効果的利用法」をお持ちの方は、御持参ください。

本研修は、隔年（次回予定：2021年度）で開催します。指導予定者は、計画的に受講されるようお願い致します。

本研修は、「とちぎ県民カレッジの登録講座」です。

研修プログラム

回	期日・曜日	内 容 ・ 講 師		会場
1	5/17（金）	講話「16ミリ講習会の企画・運営について」 実習「16ミリ映写機操作指導のポイント」	総合教育 センター職員	総合教育 センター

〈平成 31（2019）年度〉

より自分を高めるために

ライフアップセミナー

- ◇対 象 ○関心のある方ならどなたでも
◇定 員 ○特になし

ねらい

栃木県総合教育センターが主催する各種研修の中から、より多くの人に聞いていただきたい内容のものを一般に開放し、県民の皆様へ幅広い学びの機会を提供します。

申込み

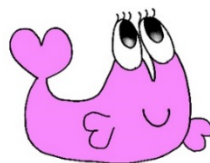
5月（前期分）・9月（後期分）に開催要項と申込書を配布（広報）します。

受講希望者は、開催要項を御覧の上、お申し込みください。

◇その他

本研修は「とちぎ県民カレッジ」の登録講座です。

V 栃木県総合教育センター内 生涯学習関係施設 案内



学習情報センター・栃木県生涯学習ボランティアセンター
栃木県視聴覚ライブラリー



図書資料室

☆ 昼食について ☆

当センターには食堂施設がありません。また、近隣に飲食店なども少ないため、御注意願います。

なお、弁当の販売がある日を総合教育センターWeb サイトでお知らせしています。センターにお越しの際は、事前にご確認ください。



【栃木県総合教育センターWeb サイト】 <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>

◇学習情報センター

- ①開 館 10:00～17:00
※休館日：第1・3日曜日
国民の祝日、年末年始（12/28～1/4）及び5/11
- ②対 象 どなたでも利用できます。
- ③内 容 学習相談、情報提供、学習活動支援 等
- ④利用方法 来館、電話、FAX、インターネット、メールで利用できます。
- ⑤問い合わせ 電 話 028-665-7206 FAX 028-665-7219
※専任の職員が相談に応じています。

一栃木県学習情報提供システムー
「とちぎレインボーネット」
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

※2019年2月22日現在のトップページ

栃木県学習情報提供システム

The screenshot shows the homepage of the Tochigi Rainbow Net system. At the top, there's a header with the title 'とちぎレインボーネット' and a rainbow graphic. Below this, there are two main navigation buttons: 'とちぎ子どもの未来創造大学' (Tochigi Children's Future Creation University) and 'とちぎ県民カレッジ' (Tochigi Citizens College). The main content area is titled '新着情報' (New Information) and lists several recent events and reports, such as '初心者のためのパソコン講座' (PC course for beginners) and '生涯学習・社会教育関係職員研修' (Lifelong learning and social education staff training). On the right side, there are two sidebars: '情報検索' (Information Search) with a list of search categories like 'イベント情報' (Event information) and '県民カレッジ講座情報' (Citizens College course information), and 'メニュー' (Menu) with links to '生涯学習部のページ' (Lifelong learning department page), 'とちぎの子育て・家庭教育支援' (Tochigi's child-rearing and family education support), and '学習情報センター' (Learning information center). A QR code is located at the bottom left. Two blue arrows point from text boxes at the bottom to the '情報検索' and 'メニュー' sections.

とちぎ
レインボーネット

ホーム

とちぎ子どもの未来創造大学

皆さまの学びを応援します
とちぎ県民カレッジ

新着情報

5件

初心者のためのパソコン講座「Wordでお絵かき⑤ポインセチアのリー... 11:05

生涯学習・社会教育関係職員研修Ⅱ 実施報告③ 01/23

平成30年度 第6回 栃木県メディアボランティア自主講座活動報告 01/23

平成30年度 女性の地域活動推進セミナー～女性教育指導者研修～ ... 01/16

平成31年度前期 とちぎ県民カレッジ登録講座実施計画書 01/16

もっと見る

情報検索

- ◆ イベント情報
- ◆ 県民カレッジ講座情報
- ◆ ボランティア情報
- ◆ 生涯学習施設情報
- ◆ 視聴覚教材情報
- ◆ 調査研究情報
- ◆ 図書資料情報
- ◆ 研修情報

メニュー

- ◆ 生涯学習部のページ
- ◆ とちぎの子育て・家庭教育支援
- ◆ 学習情報センター

【情報検索】
○県内の生涯学習に関する各種情報が検索できます。

【メニュー】
○生涯学習部に関する各種事業案内を掲載しています。

◇栃木県生涯学習ボランティアセンター

(体験活動ボランティア活動支援センター)

- ① 開 館 10:00～17:00
※休館日：第1・3日曜日
国民の祝日、年末年始〈12/28～1/4〉及び5/11
- ② 対 象 どなたでも利用できます。
- ③ 内 容
 - ・ ボランティアをしたい方の相談、登録
 - ・ ボランティアを受け入れたい施設や団体等の相談、登録
 - ・ ボランティアの紹介、情報提供
 - ・ 広報紙年2回発行(9月「みのり」・3月「めぶき」)
 - ・ 一日出張相談(平成31年は6月15日の県民の日イベントにて開催)
- ④ 利用方法 来館、電話、FAX、メール
- ⑤ ボランティアの活動分野
生涯学習、福祉、産業、経済、美術、書道、音楽、舞踊、演芸、文学、語学、自然科学、社会科学、生活、趣味、スポーツ、レクリエーション、家庭教育支援、祭り、文化財 等



【一日出張相談】



【広報紙「みのり」・「めぶき」】



【ボランティア関係図書】

- ⑥ 「とちぎかがやきネット」(<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kagayaki/>)



栃木県生涯学習ボランティア活動支援情報提供システム「とちぎかがやきネット」では、生涯学習ボランティアに関わる様々な情報を提供しています。

【情報検索】

ボランティアに関する活動・講座情報やボランティア人材情報等の検索ができます。

【とちぎのボランティアセンターリスト】

栃木県内のボランティアセンターの情報を掲載しています。

その他、「青少年の体験活動・ボランティア活動情報」や「社会教育施設におけるボランティア受入れに関する情報」も掲載しています。



とちぎかがやきネット QRコード

- ⑦ 問い合わせ TEL:028-665-7207 FAX:028-665-7219 ※専任の職員が相談に応じます。

◇ 栃木県視聴覚ライブラリー

①開 館 10:00～17:00

※休館日：第1・3日曜日

国民の祝日、年末年始〈12/28～1/4〉及び5/11

②対 象 どなたでも利用できます。※教材の一部は、団体貸出となります。

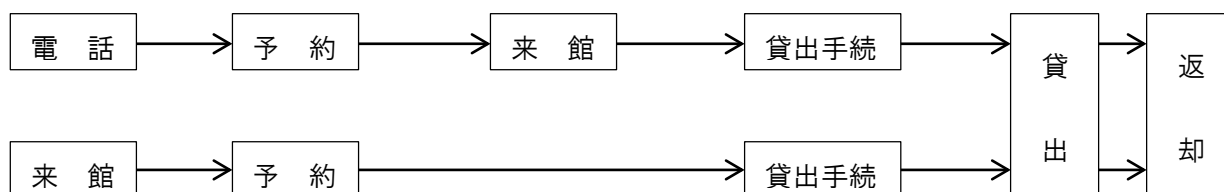
③種 類 【教 材】DVD、ビデオテープ、16 mm映画フィルム、スライド

【教 具】プロジェクター、デジタルビデオカメラ、16 mm映写機、スライド映写機、OHP、ビデオ映写機、ビデオデッキ、スクリーン

【その他】ビデオ編集機、スタジオ、試写

④貸出期間 8日間（原則3点まで）

⑤貸出方法



※借用の予約・申請は、使用日の2か月前から受け付けます。

※郵送による貸出も可能です。ただし貸出・返却にかかる費用は利用者負担となります。

※来館の際は、「印鑑」を御持参ください。

※16 mm映画フィルムの貸出には、16 mm映写機技術習得証明書番号が必要です。

⑥平成30年度購入視聴覚教育用教材

	タイトル名	時間	分野・領域等
1	自立した消費者になろう	19分	消費者教育
2	防災生活～尊い命を守るために～	60分	防災教育・人権教育

※視聴覚ライブラリーの所蔵作品は、「とちぎレインボーネット」Webページで検索できます。

⑦お問合わせ 【電 話】028-665-7207

【FAX】028-665-7219

※専任の職員が対応いたします。

◇図書資料室

- ① 開 館 平日 9:00～17:00 土・日曜日 10:00～17:00
 ※休館日：第 1・3 日曜日
 国民の祝日、年末年始〈12/28～1/4〉及び 5/11

- ② 対 象 どなたでも利用できます。

- ③ 内 容 ・資料の貸出
 ・資料の複写・複製サービス
 ・資料に関する相談受付

- ④ 資 料 ・図書資料

教育一般	教育学	教育思想	教育史・事情	教育政策
教育制度	教育行財政	学校経営・管理	学校保健	
教育課程	学習指導	教科別教育	幼児・初等・中等教育	
大学・高等・専門教育	学術行政	障害児教育	社会教育	

- ・教育資料

教育一般	教育原理・教育思想	各国の教育・教育史
教育行財政	学校経営・管理	教育内容・教育方法
教科・領域	幼児・初等・中等・高等教育	特別支援教育
教育調査・教育研究・教育統計	教育と社会	社会教育・生涯学習
栃木県の資料		

- ・教育雑誌

教育委員会月報	初等教育資料	中等教育資料	高校教育
総合教育技術	授業力&学級経営力	生徒指導	指導と評価
道徳教育	人権と部落問題	国語教育	実践国語研究
社会科教育	数学教育	新しい算数研究	算数授業研究
理科の教育	理科教室	英語教育	教育音楽小学版
教育音楽中学・高校版	教育美術	家庭科研究	体育科教育
実践障害児教育	特別支援教育研究	特別支援教育	産業と教育
教職研修	教育と医学	そだちの科学	学校図書館
学校教育相談	児童心理	幼児教育じほう	発達
社会教育	月刊公民館	等	

- ⑤ 貸出期間 2週間(10冊まで)

- ⑥ 貸出方法 ⇒(貸出カード発行申請)⇒ ⇒

- ⑦ 問い合わせ 電 話：028-665-7206 (生涯学習部内)
 FAX：028-665-7219
 ※専任の職員が相談に応じます。

◆教育関係の図書をはじめ、県内外の教育関係資料や専門誌を備えています。

◆生涯学習・教科書・新聞などのコーナーがあります。

◆資料検索は「とちぎレインボーネット」、「総合教育センターWeb サイト」からも可能です。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/finder/servlet/Index>

Ⅵ バス案内

- ◇総合教育センターの最寄り停留所は【野沢寺前】になります。
- ◇停留所の場所は栃木県総合教育センター案内図をご覧ください。
- ◇停留所から総合教育センターまでは、徒歩で約 15 分かかります。

【行き】 JR 宇都宮駅西口 ⇒ 野沢寺前 [約 25 分]

時間	平 日	土 曜	日 祝
7	00* 10 30* 40 50*	00* 10* 30* 40*	00* 30*
8	00* 10* 20* 30* 50*	00* 10* 30* 50*	00* 10 30* 50*
9	10* 30 50*	10* 30 50*	10* 30* 50*
10	05* 25* 45*	05* 25* 45*	05* 45*
11	05* 25* 45	05* 25* 45*	05* 25* 45*
12	05* 25* 45	05* 25* 45*	05* 25 45*
13	05* 25* 45	05* 25 45*	05* 25* 45*
14	05* 25* 45*	05* 25* 45*	05* 25* 45*
15	05* 25* 45*	05* 25* 45*	05* 25* 45*

*はスロープ付きバス

○JR 宇都宮駅西口の乗り場は【⑧番】です。

○系統は、【今市・日光東照宮、山王団地、船生、石那田】方面をご利用ください。

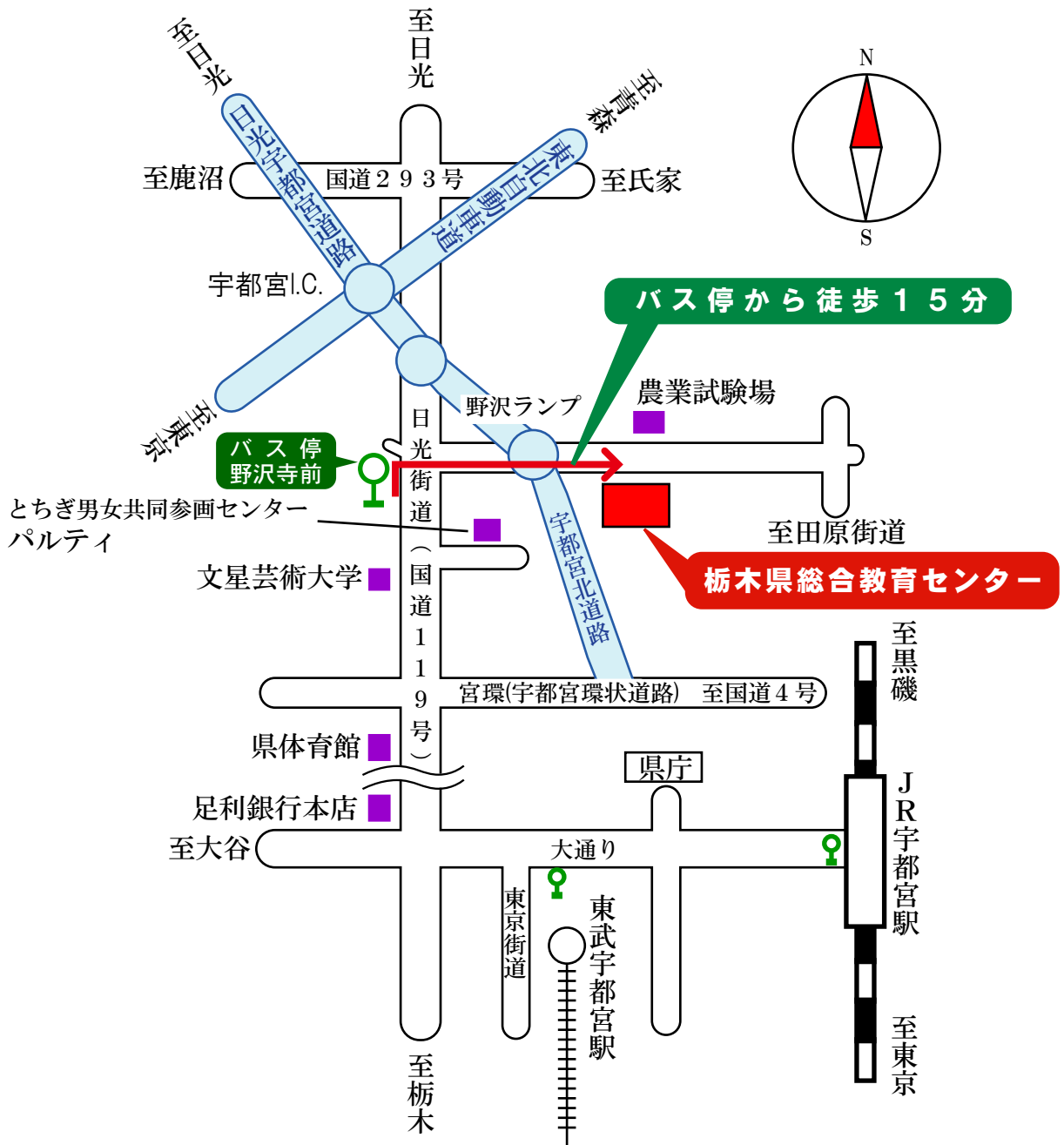
※【東武宇都宮駅前】停留所をご利用の方は、JR 宇都宮駅西口発の約 5 分後に到着となります。

【帰り】 野沢寺前 ⇒ JR 宇都宮駅西口 [約 35 分]

時間	平 日	土 曜	日 祝
10	07 20 32* 53*	10* 32* 53*	17* 37* 53*
11	15* 32* 50*	15* 32* 50*	15* 32* 50*
12	12* 32* 55*	12* 35* 53*	12* 35* 53*
13	15* 32* 53*	15* 32* 53*	15* 32 53*
14	12* 35* 55*	12* 35 53*	12* 35* 53*
15	12 32 53*	15* 32* 53*	15* 32* 53*
16	15* 37* 58*	15* 35* 53*	15* 32* 53*
17	14* 27* 42* 58	14* 27* 45* 55	22* 45* 55*

*はスロープ付きバス
H30.12.31 現在

栃木県総合教育センター案内図



アクセス

◆関東バス利用

- ・ J R宇都宮駅西口（8番のりば）約10km
バス乗車時間 約30分＋徒歩 約15分
- ・ 東武宇都宮駅
（大通り沿いバス停：東武駅前） 約9km
バス乗車時間 約25分＋徒歩 約15分

系統：56今市・日光東照宮行、58船生行、52山王団地行、52石那田行
↓
野沢寺前下車 徒歩 約15分

◆タクシー利用

- ・ J R宇都宮駅西口から 約 1 0 Km 2 5 分
- ・ 東武宇都宮駅から 約 9 Km 2 0 分

◆東北自動車道利用

- ・宇都宮I.C.から車で5分
(宇都宮北道路野沢ランプを下りてすぐ)



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kenkare>



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kagayaki>



<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/kodomo-daigak>



栃木県総合教育センター 生涯学習部

〒320-0002

栃木県宇都宮市瓦谷町 1,070

TEL : 028-665-7206 FAX : 028-665-7219

E-mail : skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp